

株式会社富士住建が田辺市で
「企業の森」による森林保全活動の実施と
現活動地の継続を決定！

このたび、埼玉県上尾市に本社を置き、関東全域で紀州檜を使った注文住宅などの設計、販売、施工等を手掛ける株式会社富士住建が、田辺市において、県が進める「企業の森」事業を活用した森林保全活動を実施することになりました。

今回新しく協定を締結する「富士住建の森 本宮町」において、今後10年間にわたり植栽等の森林保全活動に取り組まれるとともに、継続活動が決定した「富士住建の森」については、引き続き植栽した樹木の育成に取り組まれます。

今回の株式会社富士住建の新規活動決定により、「企業の森」の活動場所は93カ所となりました。

■活動地の概要

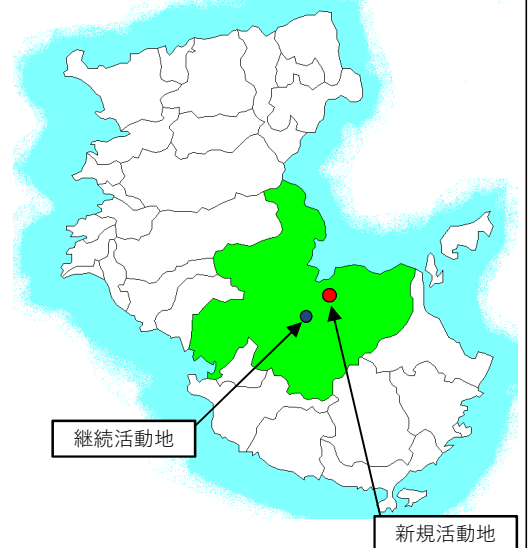
「富士住建の森 本宮町」（新規活動地）

- ① 実施地の概要 ミコン ヒガシノカワ
田辺市本宮町三越字東ノ川 地内 3.00ha（民有林）
- ② 実施計画
平成31年4月から10年間、植栽等による森林保全活動を行う現場管理等については、中辺路町森林組合に委託する

「富士住建の森」（継続活動地）

- ① 実施地の概要 チカツユ オオトウ
田辺市中辺路町近露字大塔 地内 2.51ha（民有林）
- ② 実施計画
平成31年4月から10年間、育林等の森林保全活動を行う現場管理等については、中辺路町森林組合に委託する

「企業の森」実施箇所位置図



■森林保全・管理に係る協定の調印式

平成31年3月19日（火）12:00～

場 所：和歌山県庁本館3階 知事室

出席者：株式会社富士住建 代表取締役

田辺市長 市長

和歌山県 知事

堅和林業 代表

中辺路町森林組合 代表理事組合長

竹田 浩之

真砂 充敏

仁坂 吉伸

原 崇

岡上 哲三

